JPI催しのご案内

2024

公益社団法人日本包装技術協会

— 2024年度の本催しについて —

2024年度につきましても引き続きウェビナー(WEBセミナー)で 皆様に情報発信をさせて頂きます。

●開催要領

時 ①令和6年8月8日(木) 14:00~16:00/②令和6年8月21日(水) 10:30~12:00

③令和6年8月22日(木) 15:00~17:00

参加費 JPI法人·個人会員:無料/一般:11,000円(1部会、税込) 300名

■ ①令和6年8月8日(木) 14:00~16:00 JPI本部主催

【テーマ】Hispack2024包装視察団報告

Hispackは3年に1度、スペイン・バルセロナにて開催される国際包装展示会です。今回のHispack2024では日本との協 力体制構築に焦点をあてた「ジャパン・デー」が開催されることとなり、日本からもいくつかの取組みの紹介などを行いま した。また、JPIでは包装視察団を企画し、10名のご参加を頂き、展示会への参加並びに、企業・施設の見学を行いました。 本講演では、Hispack2024を通しての展示各社の傾向、「ジャパン・デー」、現地の様子や市場調査について報告します。

【講 師】株式会社 資生堂 サステナブル開発推進室

熊 坂 欽 氏

三菱商事パッケージング株式会社 経営企画本部長付部長

賢 氏

申込要領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせて頂きます。 ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。 ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までにお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等 のために利用させて頂きます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用したオンライン講演会(ウェビナー)です。 お申し込みは、当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページよりお願い致します。申込者にはウェビナー開催の2日前 頃に招待メールをお送りします。**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールを送付できません**のでご注意くだ さい。
- ・招待メールにて参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項をお知らせしますので、ご確認の上参加の準備を進めて下 さい。
- **※ご利用のメールアドレスの環境・設定によっては迷惑メールに振り分けられる場合がございますので、ご注意下さい。**
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1名しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL: https://www.jpi.or.jp/

◆お問い合せ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

〒104-0045 東京都中央区祭地4-1-1 宋劇にか 公益社団法人日本包装技術協会 担当:坂本 ■JPI催しのご案内はインター TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

ネットでも公開中です。 URL https://www.jpi.or.jp/

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

②令和6年8月21日(水) 10:30~12:00 JPI関西支部主催

【テーマ】物流2024年問題と包装

物流2024年問題は、運送業界に大きなインパクトを与える問題であるが発注元の業界と受け止め方に温度差があり、解決への対応が遅れていると考える。

今後、運送業界の許容を超える際には、荷主(仕事)が選ばれる可能性があり関係者が一体となって、対応が望まれる。 本講演では、物流のそれぞれの場面での対応方法を「包装」の観点から提示する。

【講 師】日本トーカンパッケージ株式会社 紙器事業本部 紙器営業部

岸本浩二氏

③令和6年8月22日(木) 15:00~17:00 JPI本部主催

【テーマ】AIによるパッケージデザインの生成と評価

昨年から登場した生成AIは、驚異的なスピードで進化を続けています。こういった生成AIはパッケージデザインの作り方をどう変えていくのか、また私たちはどのように活用していくべきかについてお話しさせていただきます。2023年9月には生成AIで作成した伊藤園「お~いお茶 カテキン緑茶」が話題になりました。この事例にも触れながら進化するAI技術と新しいデザインの作り方について議論できればと考えています。

◆当日の内容

- 1. 今、生成AIで出来ること
 - 1) 創造性のアシスト
 - 2) コストダウンに向けて
- 2. これからのパッケージデザインの作り方
- 3. 生成AIの法的課題について

【講 師】株式会社 プラグ 代表取締役社長

小 川 亮 氏

INTERNATIONAL

PACK EXPO International 2024 パックエキスポ・シカゴ 包装視察団募集のお知らせ

(公社)日本包装技術協会では、2024年11月に米国・シカゴで開催されるPACK EXPO international 2024に視察団を派遣致します。詳細につきましては、当協会ホームページをご参照ください。

【視察団日程:2024年11月2日(土)~7日(木)】

*最少催行人数15名:添乗員同行、JAL直行便利用、1名1室(シングル利用)確約、旅行企画:名鉄観光㈱

担当: (公社)日本包装技術協会 国際事業本部 秋枝 TEL:03-3543-1189